

平成27年度

事務事業評価表 A (平成26年度の実績評価)

記入年月日
平成 27 年 4 月 1 日

事務事業名		小学校施設維持管理事業				区分	事務事業No.	30112904	
						<input type="checkbox"/> 分野別主要事業	課内No.	4	
		政策体系上の位置付け				<input type="checkbox"/> 未来プロジェクト事業	主管課		
政策体系	総合計画の施策名	301	学校教育の充実			<input type="checkbox"/> 市長マニフェスト事業	所属部	教育委員会	
	政策名	3	豊かな心と生きがいを育む教育・文化づくり			<input type="checkbox"/> 合併建設計画事業	所属課	学校教育課 29	
	施策名	1	学校教育の充実			<input type="checkbox"/> 新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 継続事業	課長名	宮山 孝夫	
	基本事業名	1	安心安全な教育環境づくり			<input type="checkbox"/> 単独事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助事業	グループ	企画・営繕グループ	
		財務会計上の位置付け				事業期間	担当者名	上野 崇	
予算科目	会計	1	10	2	1	2	一般会計		
		小学校管理事業					<input type="checkbox"/> 単年度のみ		
法令根拠						<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し (年度～)			
					<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～年度)				

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入

(1) 事務事業の概要・手段・目的・結果と各指標										
手段	① 事務事業の概要 (事務事業の内容)					② 担当者が行う業務の内容、実際に行った主な活動				
	【事務事業の内容】 小学校施設維持管理のため、修繕、保守点検、メンテナンス業務報告のチェック、現地確認、設計見積、業者選定及び発注 【事業費の内訳】 小学校施設維持管理のため、修繕費、保守点検業務委託費、メンテナンス業務委託費、設計見積費、工事請負費等					小学校施設維持管理のため、修繕、保守点検、メンテナンス業務報告のチェック、現地確認、設計見積、業者選定及び発注				
目的	③ 対象 (誰、何を対象にしているのか)					⑦ 対象指標 (対象の大きさを表す指標)				
	市立小学校					市立小学校数				
	④ 意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか)					⑧ 成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)				
市立小学校の教育環境の改善、充実					小学校施設修繕及び工事費、備品購入費					
結果	⑤ 結果 (どんな結果に結び付けるのか)					⑨ 上位成果指標 (結果の達成度を表す指標)				
	市立小学校施設の改善、充実					安全に利用している児童数				

(2) 指標値の推移										
区分		単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (計画)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	期間限定 総投入量
⑥活動指標	ア	千円	38,082	8,555	15,061	22,981	22,981	22,981	22,981	
	イ									
	ウ									
⑦対象指標	ア	校	11	11	11	11	11	11	11	
	イ									
	ウ									
⑧成果指標	ア	千円	101,379	45,606	37,037	62,956	62,956	62,956	62,956	
	イ									
	ウ									
⑨上位成果指標	ア	人	2,405	2,299	2,238	2,238	2,238	2,238	2,238	

(3) 投入量 (事業費) の推移										
投入量	事業費	財源内訳	千円	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
		国庫支出金	千円	76,772	5,886		17,808	17,808	17,808	17,808
		県支出金	千円							
		地方債	千円	62,000	9,400					
		使用料・手数料	千円							
		その他	千円							
	事業費計 (A)	千円	146,461	129,175	105,569	121,957	121,957	121,957	121,957	
	人件費	人	3	3	3	3	3	3	3	
	正規職員従事人数	人	3	3	3	3	3	3	3	
	述べ業務時間	時間	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
人件費計 (B)	千円	2,901	2,901	2,901	2,901	2,901	2,901	2,901		
トータルコスト (A)+(B)	千円	288,134	147,362	108,470	142,666	142,666	142,666	142,666		
事業費の内訳	26年度事業費 実績 (千円)	27年度事業費 予算 (千円)	28年度事業費 計画 (千円)	29年度事業費 計画 (千円)	30年度事業費 計画 (千円)					
	需用費	43,173	30,509	30,509	30,509	30,509	30,509	30,509	30,509	
	役務費	4,047	3,080	3,080	3,080	3,080	3,080	3,080	3,080	
	委託料	15,061	22,981	22,981	22,981	22,981	22,981	22,981	22,981	
	使用料及び賃借料	20,877	36,589	36,589	36,589	36,589	36,589	36,589	36,589	
	工事請負費	20,440	44,280	44,280	44,280	44,280	44,280	44,280	44,280	
	備品購入費	1,971	2,326	2,326	2,326	2,326	2,326	2,326	2,326	
	合計	105,569	139,765	139,765	139,765	139,765	139,765	139,765	139,765	

(4) 当該年度の実施内容					
※ 下記に該当する事業は年度ごとの事業内容を記入する 方針別主要事業 未来プロジェクト事業 市長マニフェスト事業 合併建設計画事業		27年度の事業内容	28年度の事業内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容

事務事業名	小学校施設維持管理事業	事務事業No.	30112904	所属課	学校教育課
-------	-------------	---------	----------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	小学校建設時から
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	老朽化の対応及び学校数の見直し

【See】 2. 評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

評価項目	
目的妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 小学校施設を維持管理していくことは、安心安全な教育環境づくりの基本施策であるため結び付く。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？)(法定受託事業はその名称)
有効性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市立小学校施設であるため、市が行うことは妥当である。
	③対象・意図の妥当性 (対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？)
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である 市立小学校施設である
効率性	④成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 施設維持管理に関することから施設が存在する限り継続する
	⑤廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
公平性	<input type="checkbox"/> 影響無 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 教育施設環境が悪化する
	⑥類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む))
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段が無い 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる
⑦事業費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など))	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 統廃合により小学校数を減らさずには難しい
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 (やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？)
⑨受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 施設に対する知識と経験が必要とされるため委託等は難しい
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市立小学校施設である

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	学校施設の維持管理は、市の業務であるため、施設の老朽化により、業務量が増加している。今後、適正配置等が進まなければ、対象物件が減少することは無いため、人員の適切な配置が必要である。																					
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																					
(3)-1 改革改善策 特になし	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○	×																		
	低下		×	×																		
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 特になし	(6) 事務事業優先度評価結果																					
	成果優先度評価結果 ① コスト削減優先度評価結果 ⑨																					

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>